

厳重な機密資料

Payment API

マニュアル

API について

☐ POST API



ステップ

- 1.お客様が決済情報を加盟店のWebサイトに送信する。
- 2.加盟店のWebサイトは、決済データをペイメントゲートウェイに投稿します。
- 3.ペイメントゲートウェイは、クレジットカード取引の結果を即座に応答します。
- 4. 商社の Web サイトでは、お客様に適切なメッセージを表示します。

Payment にメッセージを送信するための通信方式です。 ゲートウェイのサーバーは、SSL 接続による標準的な HTTP プロトコルを採用しています。

カード会員とのコミュニケーション (ステップ 1~4) は、マーチャントが完全に作成 します。

ステップ1では、カード所有者から決済データを収集して ステップ4では、適切なトランザクションレシートまたは辞退を表示します。 のメッセージが表示されます。

ステップ2では、POSTメソッドを使用してトランザクションの詳細をペイメントゲートウェイに配信する必要があります。

ステップ 3 では、HTTP レスポンスのボディにトランザクションのレスポンスを JSON(JavaScript Object Notation)形式で返します。

支払いとリクエストの種類

☐ one-time payment

- これは、単一のサービスに対する支払い方法や は、単一の製品です。
- 同じユーザーが次回も支払いを行う場合は 保存されたクレジットカード情報カード情報は は、支払いを省略することができます。
- また、その場合は、下 4 桁の 決済前にあらかじめユーザーのカード番号を入力しておくことで

□ 初回定期支払い

- 月々の購読料の支払い方法です。 サービスや会員制サブスクリプションサービスを提供しています。
- 課金サイクルは、月単位、日単位で柔軟に設定できます。
- 一定時間ごとに自動で設定されます。
- 第1回目の支払いのみ API を介して行われ2回目以降の支払いはを自動的に表示します。
- を送信することで、定期的な支払いを停止することができます。 キャンセルリクエスト

□ 初回分割払い

- 期間限定の会員制サービスに利用されています。 あるいは、大きなサービスにお金を払わせたいときには や製品を分割払いで購入することができます。
- 実際にはクレジットがないので、実質的には 限られたチャージ数での定期的な支払い。
- 課金サイクルは、月単位、日単位で柔軟に設定できます。
- 一定時間ごとに自動で設定されます。
- 第1回目の支払いのみ API を介して行われ2回目以降の支払いはを自動的に表示します。

□ 返金請求

- これは、過去の支払いを返金したい場合に使用できます。
- 20 日以内の決済であれば返金可能です。

□キャンセルリクエスト

- これは、定期的な支払いサービスのためのものです。
- を送信することで、定期的な支払いを停止することができます。 キャンセルリクエスト

チャージタイプとリクエストタイプ

□チャージタイプ

- チャージタイプは、必要なパラメータの一つです。 を使って API を送信します。
- 課金タイプは、お支払い方法によって異なります。 とリクエストタイプ。

支払いとリクエストの種類	充電タイプ
ワンタイム・ペイメント: ノーマル	6
1回限りの支払い:保存されたクレジット・カ	6
ード	
初回の定期的な支払い	1
初回分割払い	10
返金請求	3
キャンセルリクエスト	5

□ リクエストタイプの一括払いの場合

- one-time payment :omit card info」の場合。API パラメータの内容は、次のように異なります。 リクエストのタイミングで

	括払いのリクエストタイプ	ノーマル	保存 クレジットカ ード
А	通常のクレジットカード決済のリクエスト	/	✓
	(初期費用)		
В	保存されたクレジットカード決済要求		✓
	(2 回目以降の支払い)		
С	クレジットカード情報の更新を伴うクレジットカード決済要		✓
	求の保存		
	(2 回目以降の支払い)		
D	保存されたカード番号の下 4 桁を要求		✓
	(通常は、B や C の処理を行う前のタイミングでユーザ		
	一画面に表示するために使用します)。		

API リクエストの URL とタイプ

☐ URL

テスト用サーバー

http://api2.stg.paymentapi.co:8081/payment2.php

ライブサーバー

https://api2.paymentapi.co:8081/payment2.php

HTTP リクエストタイプ

POST

API リクエストパラメータ (入力)

□ 必須とオプション

パラメータ名			必須	です。	R/	Op:	tion	al:0		
	充電タイプ		3	5			6		10	
	リクエストタイプ	_	-	-	A	В	С	D	-	
API 認証										
loginnamev					Ι	З.				
charge_type		R								
site_id					I	3				
token					Ι	3				
API コマンド										
command		-	-	_	-	_	_	R	_	
返金請求用										
id		_	R	_	_	_	_	_	_	
ユーザー情報										
email		0	_	_	0	0	0	_	0	
subs_id		_	R	R	_	R	R	R	-	
firstname		R	-	-	R	-	R	-	R	
lastname		R	-	-	R	-	R	-	R	
usrtel		0	-	-	0	_	0	-	0	
zipcode		0	-	_	0	-	0	-	0	
cardnumber		R	-	-	R	-	R	-	R	
cardmonth		R	-	-	R	-	R	-	R	
cardyear		R	-	-	R	-	R	-	R	
CVV		R	_	_	R	_	R	_	R	
user_ip		0	_	_	0		0		0	
通貨										
currency		R	R	_	R	R	R	_	R	
定期的な支払いと分割払いの)ための									
initial_amount		R	_	_	_	_	-	_	R	
subsequent_amount		R	-	_	-	-	_	-	R	
charging_term_unit		R	_	_	_	_	_		R	
charging_term		R	-	-	-	_	_	_	R	
charge_day		0	-	-	-	-	=	-	0	
installments_number		-	_	_	_	_		_	R	
next_charge_date		0	_	_					0	
一回払いと分割払いの場合	(配列)									
customer_id[0-n].		-	_	_	R	R	R	_	R	
contents_id[0-n]		_	_	_	R	R	R	_	R	
contents_name[0-n]		-	_	_	R	R	R	-	R	
amount[0-n]		R	R	R	R	R	R	R	R	

□ 説明 API 認証

パラメータ名	説明
API 認証	
loginname	マーチャントアカウントに割り当てられたログイン名です。
	例) 名前 123
charge_type	チャージタイプ
	1: 初回の定期的な支払い
	3: 返金要求
	5: キャンセルリクエスト
	6: ワンタイム・ペイメント
	10: 初回分割払い
site_id	サイト ID は、サイトや店舗ごとに割り当てられたユニークな ID
	です。
token	ex) 456 セキュリティキーを MD5 アルゴリズムで暗号化。
COVELL	「セキュリティヤーを MD5 ノルコリスム C 暗写化。
	PHP の例です。
	\$loginName = 'name123' です。
	\$pass = '#pass987!';
	\$amount[0] = 1980;
	\$amount[1] = 3000 です。
	<pre>\$token = md5(sprintf('%s%s', \$loginName,</pre>
	md5(\$pass), (string)array_sum(\$amount)));
	echo \$token;
	\$token です。トークン
	\$loginName:マーチャントアカウントに割り当てられたログイ
	ン名。
	\$pass マーチャントアカウントに割り当てられたパスワード。
	\$amount 課金される合計金額
	トークンの値 (\$token) は
	7cedb43ac7b9d85168804fa4f122216e

□ 説明 API コマンド

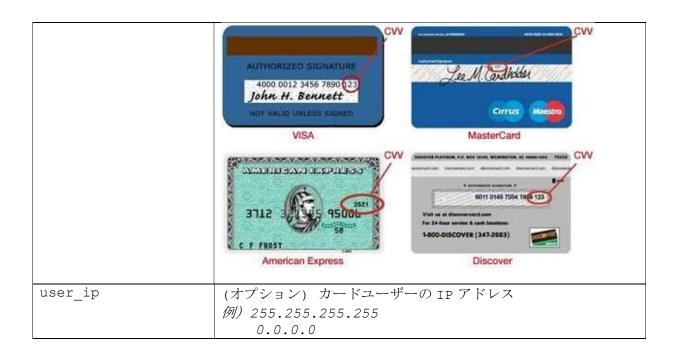
パラメータ名	説明
API コマンド	
command	req_cn:保存されたカード番号の下4桁を要求する
	(13 桁目以降)

□ 説明:返金請求用

パラメータ名	説明
返金請求用	
id	ユニークなチャージID
	この値はAPI Response から取得できます。
	ex) 2987654

□説明を見るユーザー情報

パラメータ名	説明
ユーザー情報	
email	(任意) カード保持者の E メールアドレス
	(最大長 254)
	ex) name123@gmail.com
subs_id	カードホルダーの加入者 ID
	この値はAPI Response から取得できます。
	データベースに保存されている subs_id を利用することで、クレジットカード情報がなくても決済ができるようになります。(リクエストタイプ B)
	subs_id とクレジットカード情報の両方 を送信した場合、対象 の subs_id に関連付けられたクレジットカード情報を、トラン ザクションと同時に更新することができます。 (リクエストタイプ C)
	subs id の詳細については、「Credit Card Transaction
	Response Variables」の章を参照してください。
firstname	カード名義人の名前
	ex) john
lastname	カード保持者の姓名
	ex) <i>Z</i> \(\int Z\)
usrtel	(任意) カード名義人の電話番号
	(数字のみ)
	元) 7175551234
	0355551234
zipcode	(任意) カード保持者の郵便番号
	(数字のみ)
	ex) 90210
	1001234
cardnumber	クレジットカード番号
	例)4111222233334444
	378282246310005
cardmonth	30569309025904
Caramonen	2 桁 クレジットカードの有効期限 月 ex) 09
cardyear	4 桁のクレジットカードの有効期限 年
	例) 2028 年
CVV	カードのセキュリティコードです。 (3 桁または 4 桁)



□説明通貨

パラメータ名	説明
通貨	
currency	取引金額の通貨タイプ。
	USD: US ドル
	JPY : 日本円

□ 説明:「定期支払い」と「分割払い」について

パラメータ名	説明
定期的な支払いと分割払い	のための
initial_amount	課金の初期値
	ex) 39.99
	3980
subsequent_amount	次回以降の課金額
	ex) 29.99
	2980
charging_term_unit	課金サイクル単位
	1: デイリー
	2: 毎月
charging_term	請求サイクルの日数(通常は30日、最低でも7日)
	または、月数を指定する(通常は1ヶ月)
	デイリー → EX) 30
	90
	月間→元)1
	3
charge_day	(任意)請求書の基準日
	charging_term_unit が monthly に設定されている場合、充
	電日を設定することができます。
	指定されていない場合、チャージ日は取引日に基づいて行われま
	す。
	ex) 31 1
installments number	分割払いの場合の支払回数
	分割4X 10 % 日 0
	5
next charge date	(オプション) 次回請求日
	指定しない場合は、課金サイクルに応じた日付が設定されます。
	charge day が設定されている場合、このフィールドは必須と
	なり、チャージ日と期間に対応する日付を入力する必要がありま
	
	(yyyy-mm-dd)
	例)2028-02-28
	2028-02-01

□説明: 一回払いと分割払いの場合

パラメータ名	説明
一回払い、分割払いの場合	↑(配列)※。
customer_id[0-n]	お客様のサービス/製品カテゴリーID
	持っていなければ、1 を入れればいい。
	(数字のみ、最大長 9)
	ex) 987654321
	1
contents_id[0-n]	お客様のサービス/製品カテゴリーID
	持っていなければ、1 を入れればいい。
	(数字のみ、最大長 9)
	ex) 123456789
	9
contents_name[0-n]	あなたのサービス/製品名
	持っていなければ、空っぽになることもあります。
	例) サービス名 0001
	製品 QWERTY
amount[0-n]	課金される金額
	元) 19.99
	980
1 - 0 - 0 = 1 HOH 1-	

*このパラメータの使い方

<1 項目

customer_id[0] \rightarrow ex) 987654321 contents_id[0] \rightarrow ex) 123456789 コンテンツ名[0] \rightarrow 例) サービス名 0001 amount[0] \rightarrow ex) 19.99

<2 つ以上のアイテム

customer_id[0] \rightarrow ex) 987654321 contents_id[0] \rightarrow ex) 123456789 コンテンツ名[0] \rightarrow 例) サービス名 0001 amount[0] \rightarrow ex) 19.99

customer_id[1] \rightarrow ex) 987654322 contents_id[1] \rightarrow ex) 123456790 コンテンツ名[1] \rightarrow 例) サービス名 0002 amount[1] \rightarrow ex) 30.00

customer_id[2] \rightarrow ex) 987654323 contents_id[2] \rightarrow ex) 123456791 コンテンツ名[2] \rightarrow 例) サービス名 0003 金額[2] \rightarrow EX) 7.50

API レスポンスパラメータ (出力)

□ JSON レイヤー

パ	パラメータ名		JSON レイヤー			
		1	2	3		
結	果	/				
	Id		~			
	time		~			
	status		~			
	reason		~			
	subs_id		~			
	transaction		~			
	amount			~		
	transaction_id			/		
	command_response		/			
	req_cn	•		/		

□応答パラメータ

バ	パラメータ名		レスポンス							
		充電タイプ	1	1 3 5 6						
		リクエストタイ	-	-	-	A	В	С	D	-
		プ								
re	esult		~	/	'	'	/	/	/	/
	id		~			~	/	/		~
	time		/	/	/	~	/	~	~	~
	status		~	~	~	~	~	~	~	~
	reason		~	~	~	~	~	~	~	~
	subs_id		V			~	~	~		~
	transaction		V			~	~	~		~
	amount		~			~	~	~		~
	transaction_id		V			~	~	/		~
	command_response								~	
	req_cn								1	

□ 説明

<u> </u>	説明
• •	
果	結果グループ
id	ペイメントゲートウェイが発行する固有のトランザクション
	別子
	元)652385
time	Transactionが「Success」または「Failed」になった
	時です。
	これは 太平洋時間帯 (PT) を基準としています。
	元) 2014-09-28 22:35:33.566971
status	トランザクションのステータスです。Approved (承認)、
	Refund requested (返金) 、Cancel requested (キャ
	ンセル)、Command requested (コマンド)、Failure
	(失敗)のいずれかです。
	ex) 承認
	リクエストのキャンセル
	失敗
reason	Transaction Status の説明に使われるテキスト。
	ex) テスト PGW 承認 (ノーマルカード)
subs_id	サブスクライバ ID (ユーザ ID)
	ex) 246993
transaction	トランザクショングループ
amount	課金される合計金額
	元) 19.99
	1980
transaction_id	Payment Processor によって発行されたユニークなトラン
	ザクション識別子。承認済みの取引にのみ有効です。
	例)テスト_pgw_j4MJG3LN
command_response	API コマンド群
req_cn	保存されているクレジットカード番号の下4桁
	(13 桁目以降)
	ex) 1111
	456
	98